

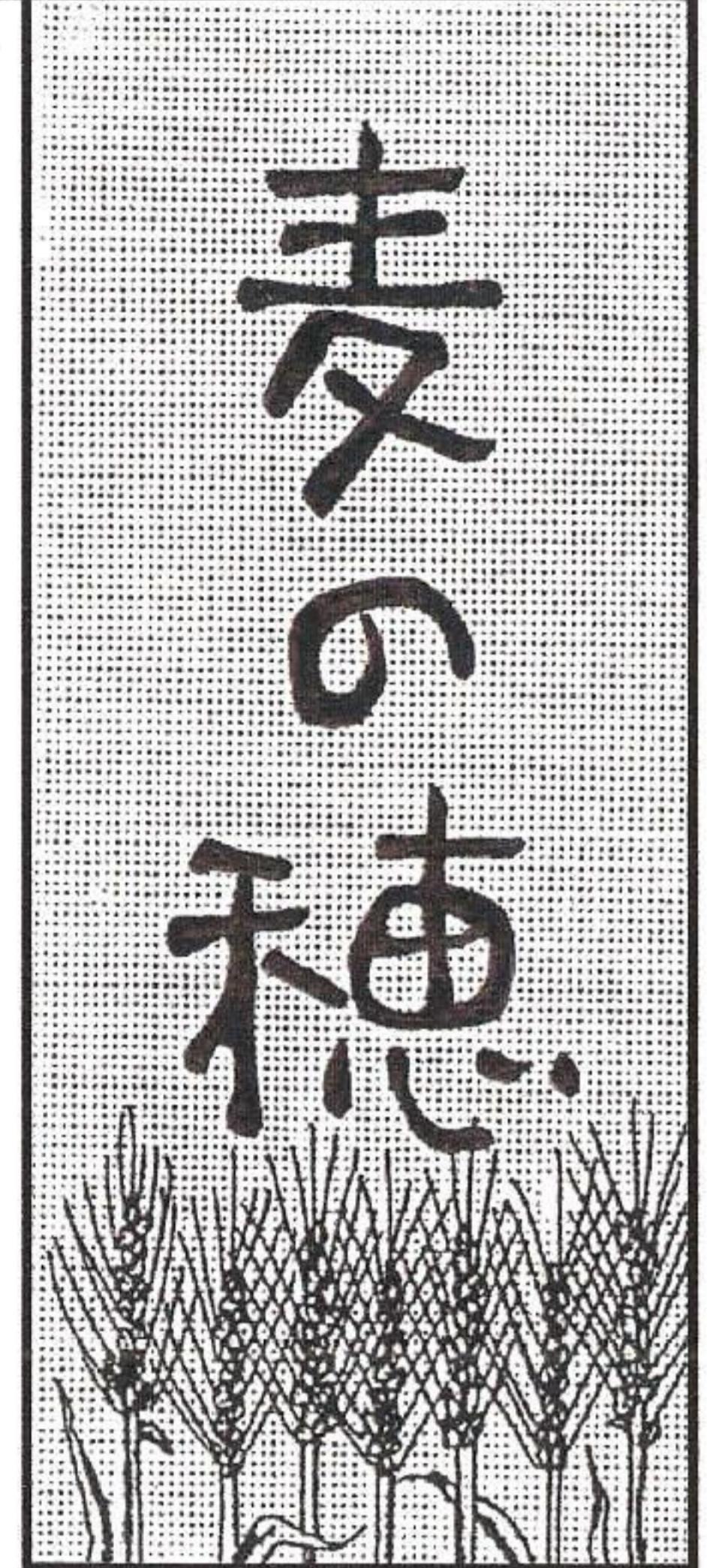
# 医療機関の将来は半官半民か？

医療法人光臨会理事長

荒木 攻

医療行為は、病院あるいは医院（診療所）で行われることは皆様よく御存知のことです。それでは、医療はサービス業と厚生白書にうたわれていることは御存知でしょうか？しかし、医療が他のサービス業と異なるのは、その公共性、公益性の高いところにあります。従って、その基盤がしっかりとしたものでないと利用者の方に迷惑を及ぼすことになるわけです。ところが現在、日本は財政赤字に苦しみ、国は約 666 兆円の借金をかかえ、景気回復の目途はたたず、2005 年には約 950 兆円に膨らむと推測されています。この状態では、国は我々の将来の生活を守れなくなったというべきで、自分の将来は自分で守る、即ち自己責任の時代が到来したのです。

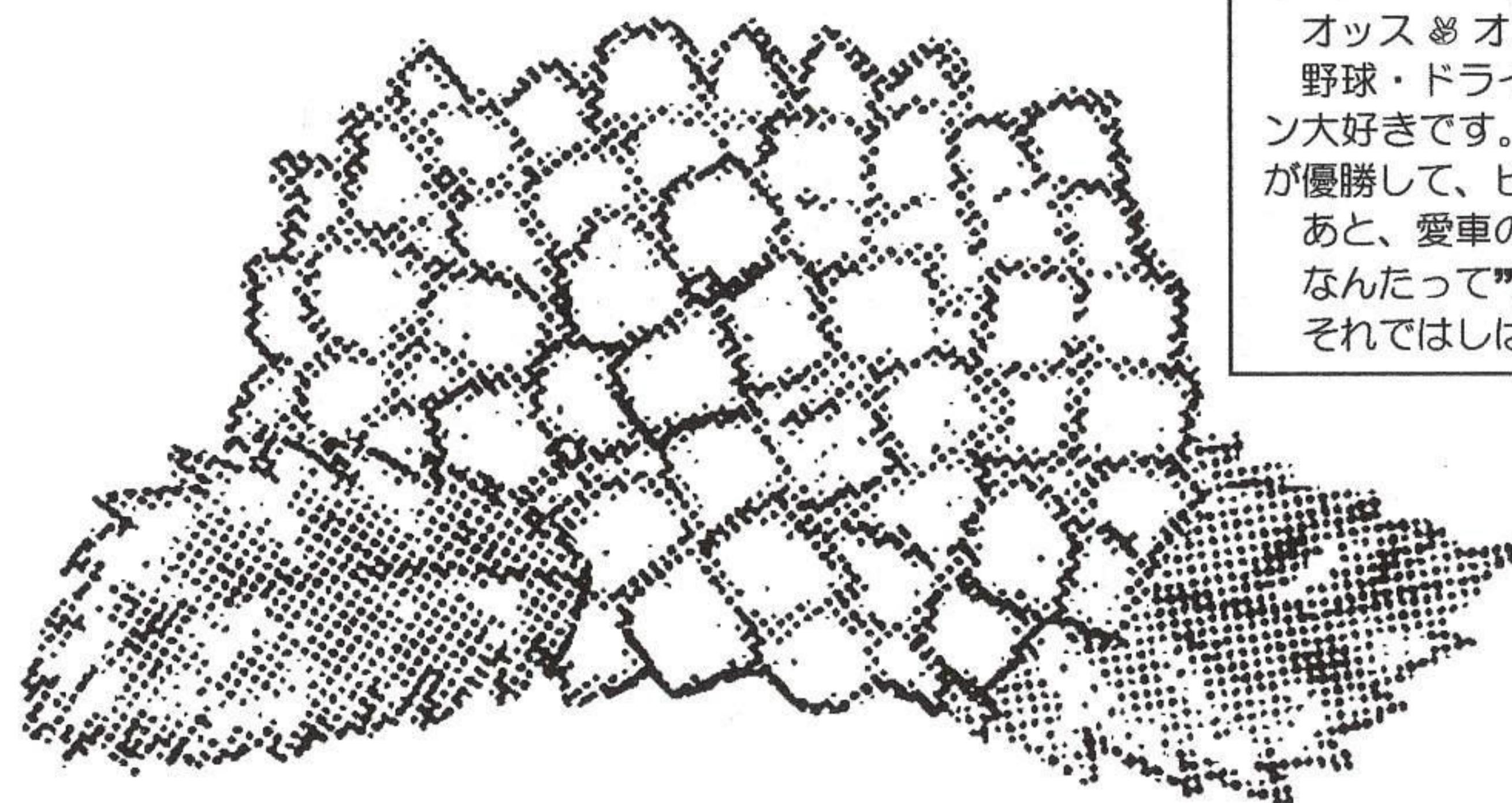
同じく、医療機関も自分達の将来は自分達の責任で守ってゆく時代がやってきたのです。従来、病院には、国や地方自治体が国民の税金をあてて運営する公的（国、公立）病院と自己責任において運営される私的（法人、個人）病院が存在します。最近、この両者の区別が次第につかなくなってきたのです。国立病院は平成 16 年より独立行政法人化という形で民営化されます。私的病院に対しては、政府公的資金の導入や、補助金交付などが促進されてきています。このことは、医療という公共性、公益性の高い業務が厚生労働省の管理化に近い将来「半官半民」の立場に位置づけられてくるものと考えられます。こうなると病院間の競争はますます激しくなり、患者様が病院を選ぶ時代になってきます。競争に勝ち抜き強固な基盤を築くためには、他の病院にない良い特色を出し、「差別化」をはかってゆき、「患者様に選ばれる病院」になってゆかねばなりません。医療はサービス業であることを肝に銘じ、「患者様の満足度」を高める取り組みを今後一層努力してゆかなければならぬと思います。



2001. 第 24 号  
医療法人 光臨会  
荒木脳神経外科病院  
新聞委員会発行  
責任者：荒木 攻

## 創立の精神

1. 脳外科領域における専門病院として高度な診断・治療（救急医療を含む）を提供すると共に比較的軽度な患者も対象とし、他病院と連携を図りながら地域医療の発展に貢献する
2. 患者中心の医療に徹する
3. 職員にとって生きがいのある仕事づくりを行う



**事務 山上 直宏**  
オッス オスズメス♀  
野球・ドライブ・バラエティ番組・音楽・プリ  
ン大好きです。今、夢があり、自分の野球チーム  
が優勝して、ピールかけをする事です。  
あと、愛車のレビンが最高にイイ感じ。  
なんたって"Drive Your Dreams"だからね～。  
それではしばしご歓談を…。



**看護学生 庭田 樹里**

性格は、にぎやかな方で、いつもおちゃらけています。  
なにを考えているかは、不明です。だけど、がんばって  
いこうと思いますので、どうぞよろしくおねがいします。



**リハビリ（作業）**

村田 奈緒子

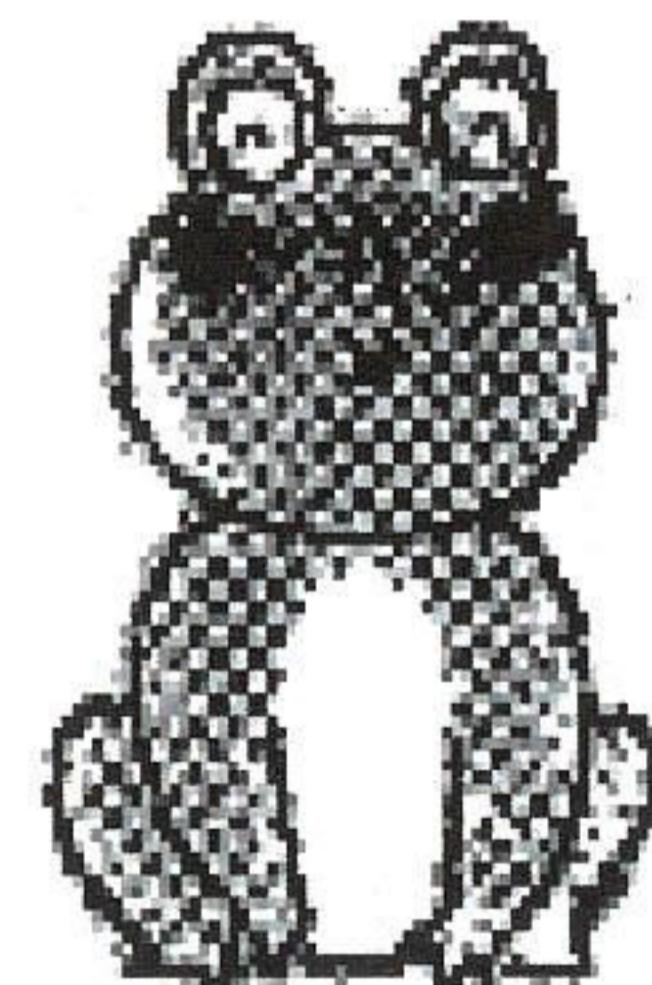
甘い物が大好きで、お  
菓子を作るのが趣味で  
す。山口県出身で方言が  
よく出ますが、おしゃべ  
りが大好きなので気軽に  
声をかけて下さい。

**リハビリ（作業） 野原 卓也**

寮でひっそりと暮らしております。最近は仕事か  
ら帰ると、ビデオ屋行って、コンビニ行ってとさみ  
しい毎日おくっています。遊びに誘って下さい。

**看護学生 前本 美佳**

山陽女子高校からきました。私はヨク驚動不振  
と言われます。私自身そう思わないんですが…  
(笑) こんな私ですが一生懸命頑張ります  
のでヨロシクお願いします。



**放射線技師 菅 晋介**

この度、放射線技師として勤務することになりました。  
社会人としては一年生ということで未熟な所もありま  
すが、今後ともよろしくお願いします。

**リハビリ（理学）**

本田 豊美

はじめまして…。  
4月からリハビリのス  
タッフとして働いてい  
ます。広島に帰ってこれ  
てとってもうれしいで  
す。すてきな出会いがあ  
るかしら?

**看護婦 山下 博子**

好きな事は1人で色んな人と出会う事です。まだ独身な  
ので頼りがいのある家事好きな人がいたら紹介して下さ  
い。ラーメンが好きなのでおいしいお店があったら教えて  
下さい。

**看護助手 田島 直子**

はじめまして。4月23日より、3病棟をおもに勤めさせていただいている。よろしくお願いします。5  
月末より夜勤より初まり、緊張と不安の中、がんばっております。

私の目標ですが、1日も早く仕事の流れを覚え、緊張感を持ちつけ患者様に安全、安樂と安心していただ  
けるよう努力します。そして私自身の体脂肪も20代位に落すよう汗、水、流していくよそんです。

**リハビリ（作業）**

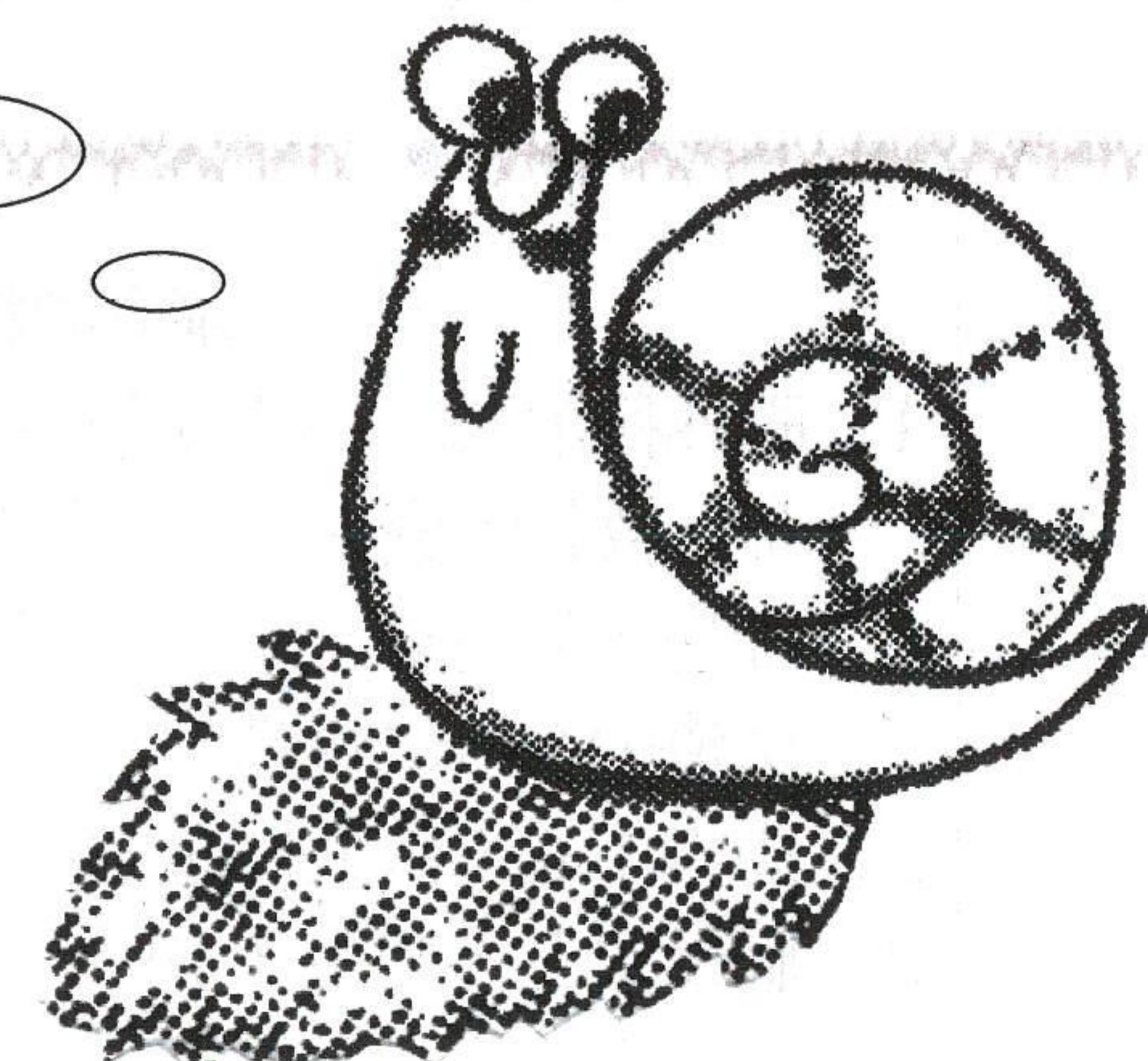
梶田 友美

私の性格は明るく、特  
技は似てないモノマネ  
です。今、新しいモノマ  
ネに挑戦中です。何か良  
いものがあれば教えて  
ください。



**薬局 落合 奈緒**

私の特徴は感情によって目の大きさが変  
わることです。一緒に話をしてて、突然目が  
大きくなってしまってびっくりしないで下さいね。



**特派員報告**

## 謎の美・人魚現れる of 大田和子先生

最近、沖縄の海に、シュノーケルをつけた人魚を見た。という情報がよせられた。さっそく、現地に飛んで、取材する。まず目撃情報を送ってくれた、A子に会う。

A子の話「もう、びっくりしました。突然だったでしょ。こんなところで会えるなんて。」  
他にも続々と情報が集まってきた。

B夫の話「ダイビングをしていた時、目の前をフィンをつけて通りすぎた。」

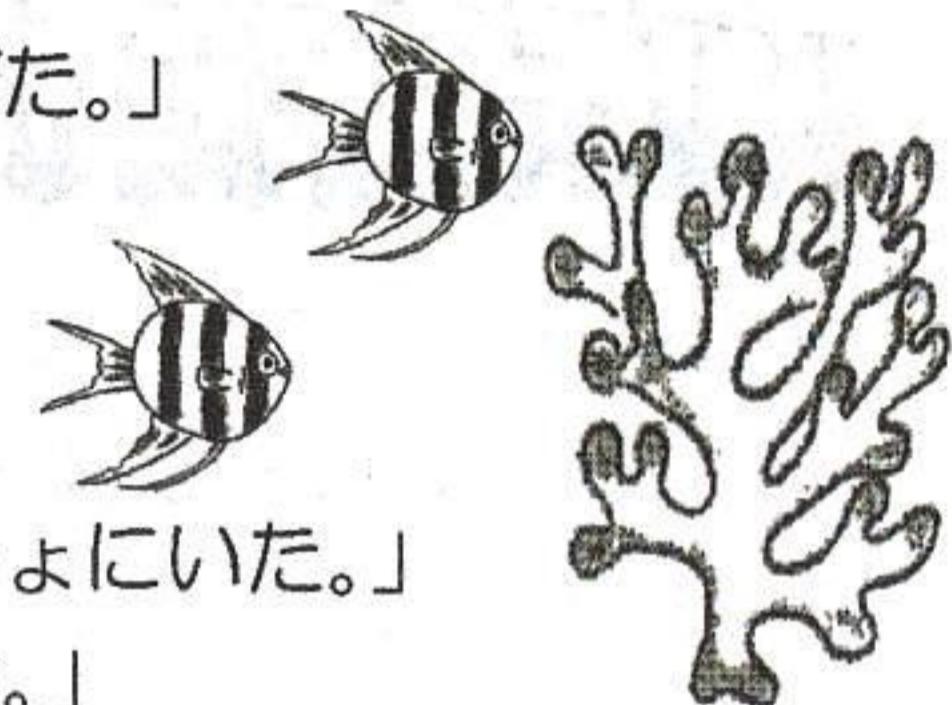
C美の話「沖のサンゴ礁の所で、ボーッと沖を見てました。」

D男の話「背中に何かせおっていた。」

E恵の話「あの2つの影は子供でしょう。背中の子は乳飲み子よ。」

F雄の話「4、5年前まで広島でみかけていた。たしか海坊主といっしょにいた。」

G江の話「32年前に広島ガキから人魚が生まれたという話を聞いたわ。」



どうも、謎の人魚はこのあたりに出没するようだ。一番目撃情報が多かった場所に、ビール、日本酒、洋酒にお菓子、くだものといろいろなものを置いて、隠しカメラをしかけてみる。待つこと5日目、眠いまなこをこすりながら、置いていた飲み物、食べ物を半分もって帰る人魚が現れた。しっかり、バックに入れて持って帰ったが、しばらくするとまた現れ、きょろきょろしている。何度か、同じことをくり返している。どうも方向オンチのようだ。そして、遠くの方に大きな影が見えてそちらの方へ向かって行ってしまった。

以上、沖縄からのレポートでした。

# NEWS + A



まずは名前から。今回、K先生と交代で内科を担当させて頂くことになりました、宮田英樹といいます。K先生と比べて、ナイーブなのでお手やわらかにお願いします。Y先生、K先生と同じく、専門は胆のうと脾臓です。今までの先生方は、夜遊びが激しかったと思いますが、僕はそんなことないので、心配しないで下さい。

ところで、趣味ですが、特に好きなのが、城めぐり。歴史が好きなので、暇があれば、城を眺めにドライブに行ったりします。ここで、PS2（プレイステーション2）のおすすめゲームを紹介します。一つは、「決戦」。このゲームは、「関ヶ原の戦い」をテーマとして作られたゲームで、自分で西軍、あるいは東軍を指揮することが、できる面白いゲームです。西軍、東軍といつてもよくわからぬと思いますので、説明しますが、豊臣秀吉亡き後、天下を徳川家康が望み、それを阻止するために決起したのが、西軍（石田三成）です。近年までは、この石田三成という人物は、大変評価が低かったのですが、最近になって見直されるようになりました。現在では、正義感の強い忠義な人物像としてとらえられるようになりました。このような歴史的背景を思い浮かべながら、城めぐりをしたり、ゲームをすると楽しいですよ。といっても、なかなか受け入れられませんが。いつも、「オジさんみたい」と言われて、終わってしまいます。とりとめもない話をしましたが、「三国志」をテーマにした「決戦II」というゲームを今、やっている最中です。こちらは、舞台が中国です。ぜひ、やってみて下さい。

**読者の欄**

## 戦国武将への道 of 宮田英樹先生

# オーダリングシステム 共立美東病院を見学して



荒木病院事務長

渡辺 正博

当院が今後、電子カルテを見据えた院内情報システム(オーダリングシステム)を導入していく上で、それらの専門的知識や、効率的な使用法や問題点といったノウハウを学ぶため、4月24日(火)、そのシステムがすでに構築されている共立美東国民健康保険病院(山口県美東町・病床数115床)へ、院長先生他、各部門責任者等11名で見学に行ってきました。参加者の皆が非常に興味を持ち、各部門の方々へ多くの質問をしていました。病院のIT化がここまで進んでいるのかと実感をした有意義な見学会でした。

## ※ オーダリングシステム:

院内で発生する診療情報を、その発生源でリアルタイムに入力するシステムで、入力した診療情報はコンピュータのネットワークを介して各部門に同時に伝達され活用されます。その結果、情報の共有化や一元管理が可能となり、業務の効率化がはかれます。

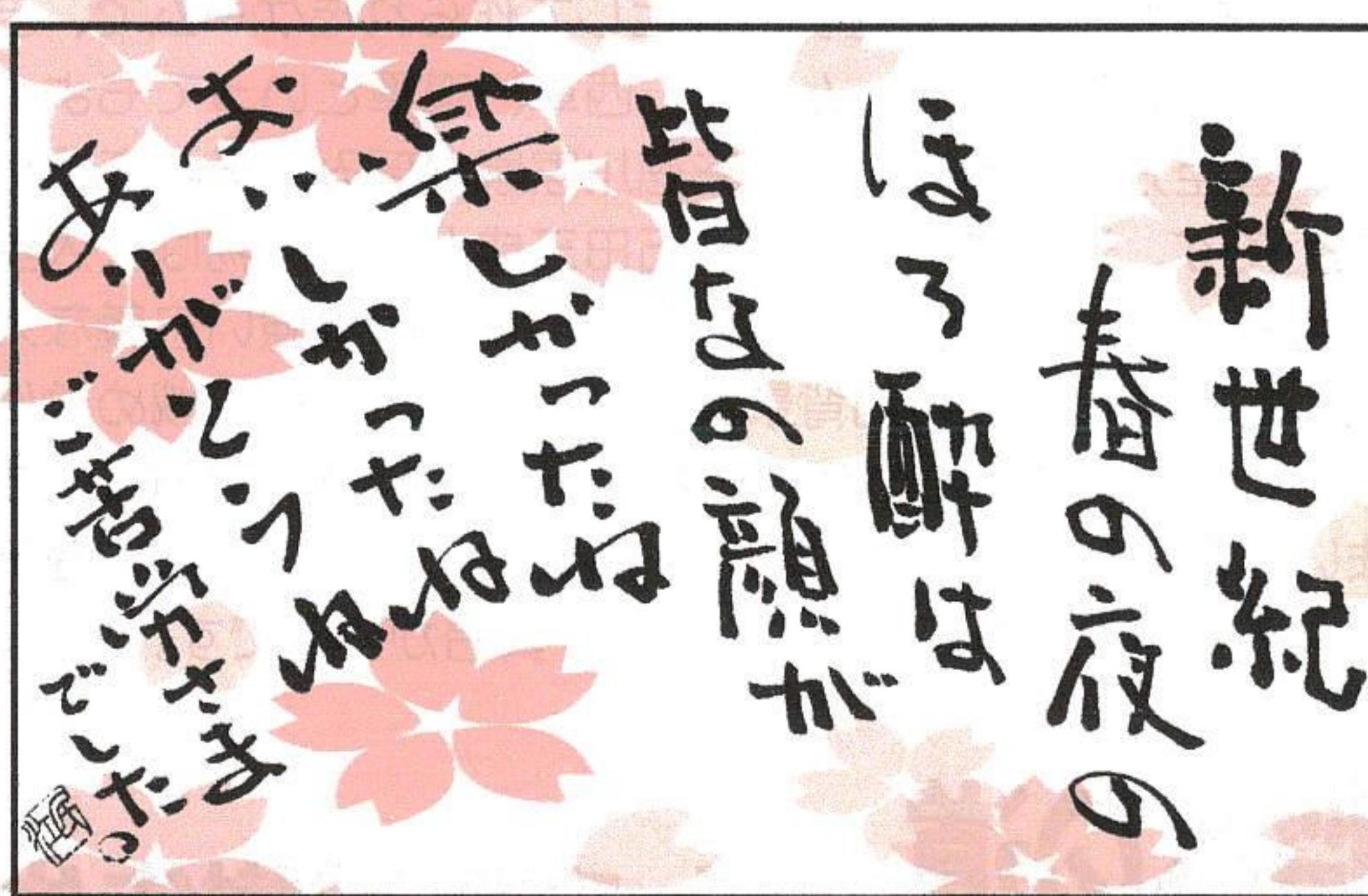
**新入職員 欽迎会**

山崎 幸子

歓迎会には初めて参加しました。途中からの参加でしたが、ざっくばらんに話ができたよかったです。

新しい人にとっては少し緊張があったと思いますが、顔を合わせ、時間と共に緊張がやわらぐ雰囲気だつたと思います。もっとたくさんの人への参加とゲームなどでコミュニケーションの場を多くしていくと、職種に関係なく皆仕事以外の顔で関わる、よりいっそう楽しい場になつたと思いました。

料理はお寿司、ソーメン、野菜サラダ、カラアゲ、フライドポテト、タケノコとワカメなどの煮物、スブタ、フルーツなどありました。次回は、食べたい物アンケートをとつてみては???冗談はさておき、新しい方は今の気持ちを忘れず頑張って頂ければよいと思います。一緒に頑張っていきましょう。(2階看護婦)



# お花見

4月 11 日 (水)、荒木病院恒例のお花見がありました。その時の感想を、藤岡民江さん(4階看護助手)に、絵手紙風に書いていただきました。

# お知らせ

◆採用

4／1 大田 和子 (内科医師)	宮田 英樹 (内科医師)
落合 奈緒 (薬剤師)	村田 奈緒子 (作業療法士)
梶田 友美 (作業療法士)	野原 卓也 (作業療法士)
菅 晋介 (診療放射線技師)	山上 直宏 (事務職)
山下 博子 (2階看護婦)	前本 美佳 (看護学生)
庭田 樹里 (看護学生)	小川 亜希子 (看護学生)
北村 恵里子 (看護学生)	北村 恵里子 (看護学生)
4／21 本田 豊美 (理学療法士)	4／21 本田 豊美 (理学療法士)
4／23 田島 直子 (看護助手)	4／23 田島 直子 (看護助手)
4／24 塩崎 浩江 (2階看護婦)	4／24 塩崎 浩江 (2階看護婦)
3／31 上田 智広 (内科医師)	桑原 健一 (内科医師)
4／5 児島 香織 (看護助手)	大志茂直子 (看護助手)
4／20 松本美由紀 (2階看護婦)	4／20 松本美由紀 (2階看護婦)
5／31 森田 敏子 (4階看護婦)	5／31 森田 敏子 (4階看護婦)

◆退職

4／1 大田 和子 (内科医師)	宮田 英樹 (内科医師)
落合 奈緒 (薬剤師)	村田 奈緒子 (作業療法士)
梶田 友美 (作業療法士)	野原 卓也 (作業療法士)
菅 晋介 (診療放射線技師)	山上 直宏 (事務職)
山下 博子 (2階看護婦)	前本 美佳 (看護学生)
庭田 樹里 (看護学生)	小川 亜希子 (看護学生)
北村 恵里子 (看護学生)	北村 恵里子 (看護学生)
4／21 本田 豊美 (理学療法士)	4／21 本田 豊美 (理学療法士)
4／23 田島 直子 (看護助手)	4／23 田島 直子 (看護助手)
4／24 塩崎 浩江 (2階看護婦)	4／24 塩崎 浩江 (2階看護婦)
3／31 上田 智広 (内科医師)	桑原 健一 (内科医師)
4／5 児島 香織 (看護助手)	大志茂直子 (看護助手)
4／20 松本美由紀 (2階看護婦)	4／20 松本美由紀 (2階看護婦)
5／31 森田 敏子 (4階看護婦)	5／31 森田 敏子 (4階看護婦)



## 新入社員研修会に参加して

**安武広樹 / 濑田甲次**  
(3階看護士)

今回、新入社員では無いですが、新入社員研修に参加させていただきました。自己紹介ではじまり、講師の先生方の講義を聞かせていただき、最後は歓迎会で一日目の研修が終了しました。

講義は先生方が話し上手なので時間が早くたつ感じました。講義のなかで世良弘行先生が

「現在の医療情勢をどう見るか」をテーマに話してくださいり、その内容におどろきました。それは現在1万の病院のうち、約3千は倒産するという事でした。たしかに銀行、デパート、生命保険会社などの大企業でも倒産している現状です。しかし医療の世界は丈夫だと思っていました。先生の講義を聞いて気が引き締まりました。講義のなかで世良弘行先生が

荒木脳神経外科病院の理念に患者中心の医療に徹するとあります。これからは今以上に患者様の心を大切にし、患者様から選ばれる病院に少しでも貢献できる事を学びました。

2日間の実習を通して病院に入ったばかりの頃を思いだし、気持ちを新たにまたがんばろうという気持ちになりました。

## 編集後記

この夏は、新しい水着を買うぞう

A

最近、ついてないことばっかり。8月生まれって…。 A・M

この夏こそ、ビキニの似合う体になるぞ!!

とど

オ』。疲れるヨまったく! 父

ビールのおいしい季節。連日の

飲みで私の体調絶不調。只今酒断ち中です。

N

「現在の医療情勢をどう見るか」

よう頑張ろうと思いました。

2日目は外部の講師を招いて

の講義をしていただきました。いつも自分達が使っている言葉が

適切な敬語であるかどうかや、患者様への話し方、マナー、服装など自分で気付きにくい所などわ

かりやすく説明していただきました。

第一印象がどれだけ初対面の人に影響を与えるかなど、これ

から患者様と接する上で必要な

事を学びました。

2日間の実習を通して病院に入ったばかりの頃を思いだし、気持ちを新たにまたがんばろうと

いう気持ちになりました。

— 6 —